

## 人権を尊ぶ

別に傷つけるつもりもなく 言った言葉で傷つけた  
別に差別するつもりもなく 言った言葉で苦しめた  
いったい私たちは いくつの過ちを犯してきたのだろう  
その過ちに 気づいた時にはもう遅い  
その子の苦しみは 消えはしないのだから  
言った言葉は なくなりはないのだから  
ならば これからのことを考え ひと言謝って  
明日というものを考えてみよう きっと今まで忘れていた  
やさしい心が見つかるから 言葉の大切さがわかるから  
そして友達が  
一人増えたことに気づく のだから

小六の児童が書いた「あやまち」という題名の詩である。私にとつてなんでもないことが、人を傷つけたり、苦しめたりすることがある。なにげない

自分の言葉や行動が、人を困らせたり、泣かせたりすることがある。このことに、私たちは以前からきつと気づいている。だからこそ、周りの人へのちよつと

とした気遣いや心遣いが大事だと言ひ、また、相手の気持ちを思い、心を寄せることの大切さを言う。

しかし、それでも、傷つけてしまったら、苦しめてしまったら…。その時は、私たちはいつたいていどうしたらいいのだろうか。何をしなければいけないのだろうか。恐らくそれは、心から悔い、改め、そして、謝ること。その謝るひと言が、相手の気持ちを变えてくれることを信じて。

相手のことを考え、想像力を働かせる。このことが、人権を尊び、差別の解消へとつながる第一歩だと私は思う。

学校教育指導員 瀬上仁直

## 我が家のニューフェイス



金子 心春ちゃん

生年月日 平成26年8月2日  
(大字坂本)

お父さん 聡 志 さん  
お母さん 恵美子 さん

3月に引っ越してきた、こはるです♪お姉ちゃんと妹がいます！  
パパとママは、春のような穏やかな心の子に育ててほしいみたいだけど…やっぱり夏生まれのわたし！！台風みたいに走りまわって元気いっぱいです。

## 東秩父を全力応援！



自生している山野草を見ながら学び、お昼には毎回楽しみにしている季節の手料理をいただき、午後は花桃やレンギョウが咲く春の白石を散策しました。東秩父村の四季を楽しみながら薬草や地域の暮らしを聞き、心がほっとするひとときを過ごしてもらえたと思います。

見ていて感じたのは、土に触れたり草花に目を向ける参加者の皆さんの表情が、生き生きとしていてなんともいえず幸せそうだということ。東秩父には、都市部にはない時間の過ごし方があり、このような時間が求められていることを実感させられます。引き続き東秩父村らしさを大切にしたい空間や機会づくりをしていきたいです。

次回は7月8日を予定しています。お楽しみに～！

## 地域おこし協力隊通信



4月9日に今年度第1回目の薬草ツアーを実施しました！  
定番となりつつある薬草ツアーですが、都市部との交流促進を目的に東松山農林振興センターがきっかけで旅行会社と地域住民と一緒に実施し、今年で2年目になります。

